

総合
テーマ

グローバル化と北海道

現在の経済はグローバル化していると言われ、ヒト・モノ・カネが国境を越えて移動し、それが我々の社会に大きな影響を与えています。日本経済ばかりでなく、北海道の自治体、企業、産業もこのグローバル化した経済とは無関係ではられません。人口減少に直面し、停滞する北海道において、海外の国、人々、市場とどのように向き合い、どのような関係を築いていくかは、今後の北海道の市町村、企業、産業にとって重要な課題といえます。

海外との関係は、経済面ばかりでなく、文化、人的な交流の側面からも考えなくてはなりません。

今回の経済学特別講義では、海外との交流を行っている自治体や団体、海外と経済的な取引を行っている企業や団体の方を講師に招き、その取り組みをお話しいただき、グローバル化の中で今後の北海道が進むべき道を考えて行きたい。

受講料無料／事前申込不要 受講ご希望の方は、当日直接会場までお越しください。

第1回
9月21日
グローバル化と北海道 -国際経済論の視点から-
高橋 寛人 ●札幌学院大学経済学部 専任講師

第8回
11月9日
最近の税関行政について -経済のグローバル化と税関の関わり-
池田 景光 ●函館税関 総務部長

第2回
9月28日
多様性が作り出したニセコの観光
前原 功治 ●ニセコ町 商工観光課長

第9回
11月16日
メイド・イン北海道へのこだわり -旭川から世界へ向けて-
細川 拓巳 ●株式会社カンディハウス 国際事業本部

第3回
10月5日
ロシア極東における北海道銀行の活動について
アレクサンドル・クラムスコイ ●株式会社北海道銀行 国際部マネージャー

第10回
11月30日
北海道を起点としたグローバルロジスティクス
大谷 知直 ●日本通運株式会社 札幌支店 部長

第4回
10月12日
外食業の海外展開
井上 雅之 ●(株)オーシャン 代表取締役社長

第11回
12月7日
「小さくともキラリと光る」地方発全国・世界相手のモノづくり。社会インフラの土台としての役割。
鈴木俊一郎 ●寿産業株式会社 代表取締役社長

第5回
10月19日
100年企業を目指し、日本のメガネをASEANに
長浜 裕司 ●(株)ムラタ・メガネのプリンス 執行役員専務兼 MEGANE・PRINCE・VIETNAM 代表取締役社長

第12回
12月14日
観光で世界の北海道を創る！
阿部 晃士 ●株式会社JTB 北海道事業部営業統括部長

第6回
10月26日
海外展開支援と金融サポート
田中 雅啓 ●株式会社北洋銀行 ソリューション部国際事業支援室管理役

第13回
12月21日
多国籍企業とメガ協定の時代
久田 徳二 ●ジャーナリスト・北海道大学客員教授

第7回
11月2日
「住んでよし、訪れてよし、間に立ってよし」の観光地域づくり
鈴木宏一郎 ●株式会社北海道宝島旅行社 代表取締役社長

第14回
1月11日
海外で、精米したての日本産米を！ -コメ屋から地域商社へ-
佐藤 陽介 ●株式会社 Wakka Japan General Manager

第15回
1月22日
まとめ
片山 一義 ●札幌学院大学経済学部教授

会場／札幌学院大学D202教室 (D館2階)

講義時間／13:10~14:40

コーディネーター／片山 一義 (札幌学院大学経済学部 教授)

主催／札幌学院大学経済学部、えべつ市民カレッジ、道民カレッジ連携講座

●お問い合わせ先

札幌学院大学教育支援課 (経済学部係)

〒069-8555 江別市文京台11番地

☎011-386-8111 (内線3212, 3227)

[URL] <http://www.sgu.ac.jp>

第1回(9月21日) 高橋 寛人 ●札幌学院大学経済学部 専任講師

グローバル化と北海道 -国際経済論の視点から

埼玉県出身。慶應義塾大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。神奈川大学非常勤講師、武蔵大学非常勤講師などを経て、現職。専門は国際経済学。

第2回(9月28日) 前原 功治 ●ニセコ町 商工観光課長

多様性が作り出したニセコの観光

1966年5月札幌市生まれ、小樽市育ち。1990年小樽商科大学短期大学部卒。陸上自衛隊、製菓会社を経て91年ニセコ町役場入庁。下水道計画、庁舎及び地域情報化、ファイリングシステム、コミュニティFM「ラジオニセコ」などの新規事業導入を担当。2007年観光の担当となり、途中、観光協会、農業委員会への出向を経て2013年から現職。

第3回(10月5日) アレクサンドル・クラムスコイ ●株式会社北海道銀行 国際マネージャー

ロシア極東における北海道銀行の活動について

ロシア連邦サハリン出身。2011年3月北海道大学歴史地域文化学専攻修士課程修了(スラブ研究センター)。2011年4月株式会社北海道銀行入行、本店営業部勤務。2012年7月～現在に至る。国際部マネージャー。

第4回(10月12日) 井上 雅之 ●㈱オーシャン 代表取締役社長

外食業の海外展開

1973年7月北海道旭川市に生まれる。1988年3月北海道立旭川南高等学校卒業、同年渡米。1989年9月カリフォルニア州立ロスアンジェルスコミュニティカレッジ入学。1994年5月同校卒業後、有限会社梅光軒入社。その後、海外事業展開を行う株式会社オーシャンを設立。現在に至る。

第5回(10月19日) 長浜 裕司 ●㈱ムラタ・メガネのプリンス 執行役員専務兼 MEGANE・PRINCE・VIETNAM 代表取締役社長

100年企業を目指し、日本のメガネをASEANに

入社歴33年。一般社員として入社。その後、数店舗店長を経験し、統括営業部長・販売促進店舗開発業務等を歴任。2015年1月からベトナム法人社長として、ハノイに駐在。ベトナム法人の立ち上げなどを行い、2018年5月に帰国、現在海外支社(6店舗)の社長及び日本人の執行役員専務に就く。

第6回(10月26日) 田中 雅啓 ●株式会社北洋銀行 ソリューション部国際事業支援室管理役

海外展開支援と金融サポート

埼玉県出身。1993年3月早稲田大学商学部卒業。1993年4月北海道拓殖銀行入行。1998年11月北洋銀行入行。2013年11月上海駐在員事務所所長。2016年10月国際部管理役。2018年4月より現職(ソリューション部国際事業支援室管理役)。

第7回(11月2日) 鈴木宏一郎 ●株式会社北海道宝島旅行社 代表取締役社長

「住んで良し、訪れて良し、間に立って良し」の観光地域づくり

北九州市生まれ、西宮市育ち。1988年東北大学法学部卒業、2001年小樽商科大学大学院商学研究科修了。1988年㈱リクルート入社、全国各地勤務の後、2005年にフレックス定年退職して北海道へ1ターン。2007年4月㈱北海道宝島旅行社設立。全道各地の着地型観光振興、インバウンド観光振興による「稼げる+αの観光地域づくり」を目指して奮闘・努力中。2018年「第2回日本サービス大賞<優秀賞>」受賞。

第8回(11月9日) 池田 景光 ●函館税関 総務部長

最近の税関行政について -経済のグローバル化と税関の関わり-

昭和59年4月東京税関採用。平成4年4月大蔵省主計局厚生係調査主任。平成7年7月大蔵省関税局予算第二係長。平成9年7月大蔵省関税局予算第一係長。平成15年7月財務省関税局総務課課長補佐。平成18年7月税関研修所総務課長。平成21年9月外務省大臣官房日本APEC準備事務局次長。平成23年7月東京税関会計課長。平成27年7月東京税関監視部次長。平成28年7月東京税関東京外郵出張所所長。平成29年7月東京税関成田航空貨物出張所所長。平成30年7月函館税関総務部長。

第9回(11月16日) 細川 拓巳 ●株式会社カンディハウス 国際事業本部

メイド・イン北海道へのこだわり -旭川から世界へ向けて-

旭川市出身。平成12年3月旭川工業高校電子科卒。同年㈱インテリアセンター(現カンディハウス)入社。入社後2年は工場にて家具製作に携わり、その後8年間、国内4支店にて営業として勤務。平成23年より、アメリカ現地法人CONDE HOUSE U.S.Aにて6年勤務後、平成29年よりカンディハウス本社に復帰後現職。

第10回(11月30日) 大谷 知直 ●日本通運株式会社 札幌支店 部長

北海道を起点としたグローバルロジスティクス

1986年4月日本通運株式会社入社。2008年2月同社札幌支店課長(総務・教育)。2012年4月同社札幌支店北海道営業部次長。2015年5月同社関東ブロック営業開発第二部長。2016年10月同社札幌支店部長。小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻(MBA・専門職大学院)5期生。これまで北海道内の物流拠点・3PL営業を中心にグローバルロジスティクスや域内物流に関する提案を幅広く手掛けた。2016年10月から現職。

第11回(12月7日) 鈴木俊一郎 ●寿産業株式会社 代表取締役社長

「小さくともキラリと光る」地方発全国・世界相手のモノづくり。社会インフラの土台としての役割

平成10年3月立命館大学卒業。平成13年4月日本スチール㈱入社。平成15年10月寿産業㈱入社。平成24年6月常務取締役、平成29年6月専務取締役、平成30年6月代表取締役社長に就任。現在に至る。平成28年9月札幌商工会議所議員選任。

第12回(12月14日) 阿部 晃士 ●株式会社JTB 北海道事業部営業統括部長

観光で世界の北海道を創る!

1987年4月札幌大学経営学部入学。1992年4月㈱日本交通公社入社、団体旅行札幌支店。1996年2月㈱日本交通公社入社、教育旅行札幌支店。2002年7月㈱ジェイティービー北海道営業本部総務課。2004年4月㈱JTBコミュニケーション出向マネージャー。2004年10月㈱ジェイティービーイベント・コンベンション営業部営業課長。2007年4月㈱JTB北海道法人営業札幌支店営業担当課長。2010年4月㈱JTB北海道法人営業札幌支店営業3課長。2013年4月㈱JTB北海道札幌法人事業部コミュニケーション営業部長。2016年4月㈱JTB北海道札幌法人事業部事業部長。2018年4月㈱JTB北海道事業部営業統括部長。

第13回(12月21日) 久田 徳二 ●ジャーナリスト・北海道大学客員教授

多国籍企業とメガ協定の時代

道新記者歴34年。政治部、東京政経部、旭川、岩見沢などの記者、釧路支社と報道本部、経済部、編集局の各編集委員を務めた。その途中、米国に留学、ニカラグアやフィリピン他に滞在するなど異色の海外経験も持つ。現在はフリーで「食と農」、地方振興、地方自治などの分野で取材執筆活動を展開するとともに、北海道大学客員教授、札幌学院大学非常勤講師、北海道地域農業研究所参与、北海道農業ジャーナリストの会副会長、北海道たねの会代表なども務める。著書に「トランプ新政権とメガ協定の行方」(HAJAブックレット)、「北海道の守り方」(寿郎社)、「種子法廃止と北海道の食と農」(同)など多数。

第14回(1月11日) 佐藤 陽介 ●株式会社 Wakka Japan General Manager

海外で、精米したての日本産米を! -コメ屋から地域商社へ-

S52年江別市生まれ。H12年小樽商科大学卒業。H12年北洋銀行入行。H29年㈱Wakka Japan入社。

第15回(1月22日) 片山 一義 ●札幌学院大学経済学部教授

まとめ

北海道出身。1985年立命館大学大学院経営学研究科後期課程修了。鹿児島経済大学(現鹿児島国際大学)を経て、1999年に札幌学院大学経済学部に着任。専門は社会政策。本学では社会政策と労働経済論を担当している。専門は、世紀転換期における国際労働力移動、及びアメリカの日系移民史研究。